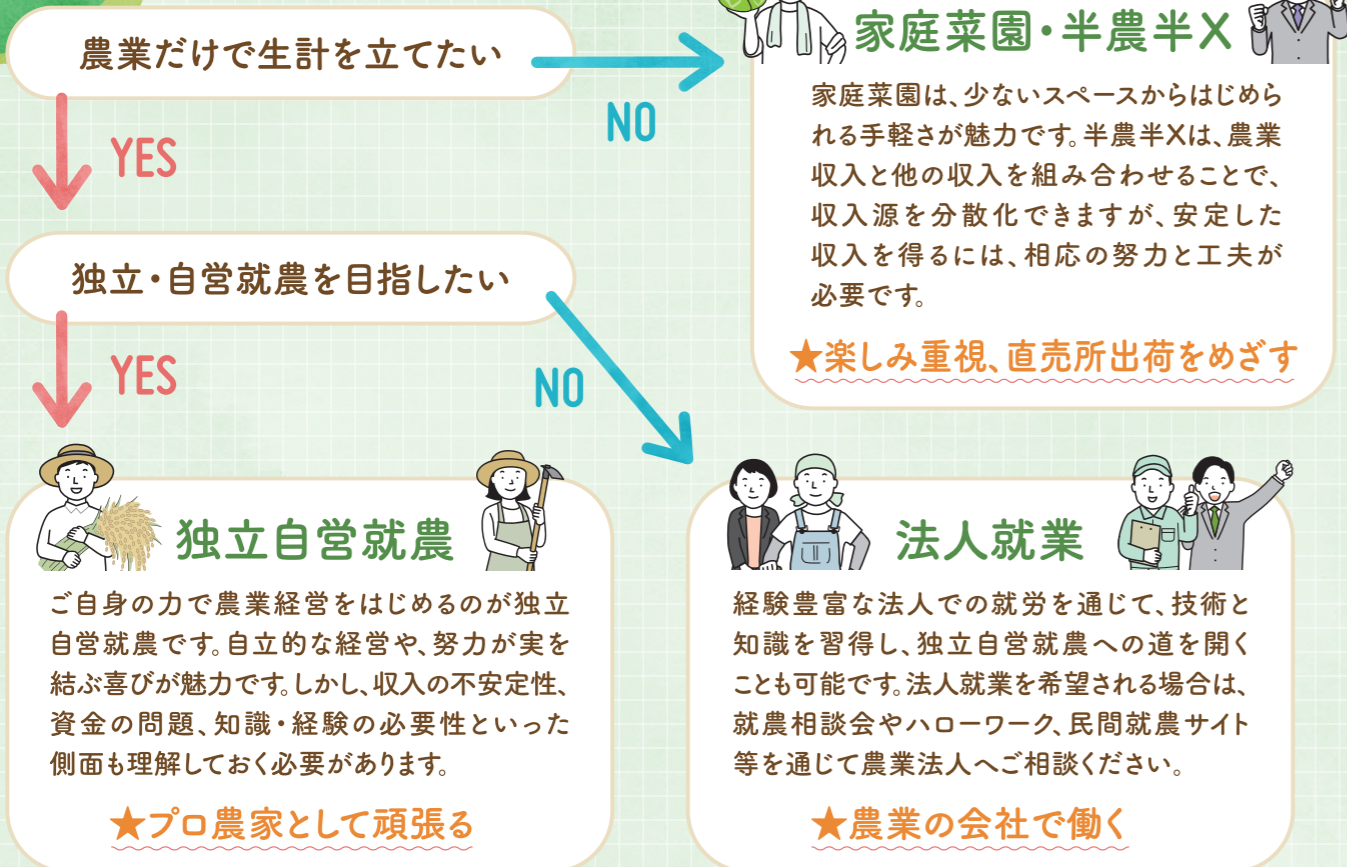


1 どのような農業を目指しますか？



農業は様々なスタイルがあります。希望に沿ったやり方を見つけましょう！

2 岩国市における就農までの道すじ

■就農までの流れ 事前準備

自己分析

「なぜ農業をしたいのか」「農業で何をしたいのか」など自分を理解するところからはじめてみましょう。
※就農適性診断ができるサイト(農業をはじめのJP)

農業は、自己資金・体力・移動手手段(車)が必要

就農相談

就農をはじめに当たり、疑問点・各種支援の制度、農地の取得など、市やJA、県農林水産事務所などの関係機関へ相談して、より具体的な情報を集めましょう。

農業体験・短期研修

ビギナー農業体験や農業大学の短期入門研修への参加を通して、農業への適性を見極めましょう。

意思決定

必ず家族に同意を得ましょう。労働力の面で家族の協力が必要になることも考えられます。自身や家族の生活設計とあわせた経営目標やスケジュールなど具体的に決めていきましょう。

情報収集

県などが主催する就農イベントで実際に働いている人や法人等の話を聞いたり、就農を希望する地域の人々と交流したり、希望する就農形態にあわせて情報を集めましょう。どれだけお金がかかるか、どんな生活になるのかイメージしてみましょう。

■就農までの流れ 就農準備

作目・地域の選定

作目から地域を選ぶのか・地域から作目を選ぶのか決めましょう。作目によって適する農地や研修が異なるため重要な要素です。必要となる機械や施設、所得や働き方も関係します。

岩国市の農畜産物

| | | |
|--|--|--|
| <p>れんこん 全国有数の産地。もっちりとした食感の人気も高く、若い生産者も多い。</p> | <p>とまと 冬期温暖な沿岸部で栽培。味わい深い品質で人気も高い。</p> | <p>わさび 夏期冷涼な気候を活かし、高冷地で明治時代から栽培されている伝統ある野菜。</p> |
| <p>肉用牛 質の高い和牛の生産を目指す取り組みが盛んで、市場からも高い評価を受けている。</p> | <p>水稻 主にコシヒカリ、きぬむすめその他、山口県オリジナル品種「あきまつり」を栽培している。また、酒造好適米「山田錦」「西都の雫」の栽培も行っている。</p> | <p>栗 甘味が強く、さまざまな調理や加工に最適な「岸根栗」を中心に「銀寄」など数品種を栽培している。</p> |

営農技術の習得

栽培技術や経営に関する知識を習得するために研修を受けましょう。

山口県農業大学校

分野ごとにコースがあり、農業技術、農業機械操作、経営管理などを研修できます。
●作目基礎研修(月に1~2回実施) ●担い手養成研修(1年間のフルタイム研修)
※「大型特殊免許」や「けん引免許(農耕用)」などの取得研修を受けることも可能です。

JA主催の「入門塾」「営農塾」等

野菜のほか、栗、わさびコースなどを研修できます。

JAの部会に入ると学びやすいです

先進農家での研修や雇用就農先での技術習得

現場で実践的な研修を行い、技術を習得します。

経営計画

●新たに農業をはじめには、一から経営基盤を揃える必要があるため特に資金が必要です。経営継承の場合であっても、機械・設備等の老朽化によって資金が必要になることを想定しましょう。

➤ 農業機械やビニールハウスの確保、種やマルチ等資材の購入など

●就農後の販売先も考えておきましょう。

➤ 市場、直売所、直売など

— 認定新規就農者 または認定農業者の申請 —
計画的な営農が見込まれている方は、認定制度を活用することで、補助事業や有利な資金を活用することができます。

農地を借りる・取得する

農作物の栽培に適した農地を確保しましょう。農地の取得(借受含む)に関する相談は農業委員会事務局(0827-29-5230)までお問い合わせください。また、農地の確保にあたっては、地域での信頼関係が大切です。水利や地域ルールを知るためにも、近隣農家とのコミュニケーションを図りましょう。

地域との信頼関係を築きながら、目標達成できるように取り組んでいきましょう！